

北海道公民館協会設立70周年記念事業

第41回全国公民館研究集会北海道大会

第63回北海道公民館大会 開催要項

- 趣 旨**

終戦後、当時の文部官僚であった寺中作雄の構想から生まれた公民館。北海道ではリヤカーや自転車に紙芝居や図書などの物資を積んで活動する「青空公民館」と呼ばれるものから始まりました。その活動は北海道庁の全面的な協力のもと、まさに「人の力」によって市町村に公民館が広まってきました。また、道東地域では北方領土から引き揚げてきた人々によって公民館が作られたとも言われています。当時の人々が寄り添い、助け合った場所が公民館でした。その後、70年以上が経過し、高度経済成長やバブル経済の崩壊、東西冷戦の終結など社会情勢の大きな変化を経た現在では、地方創生が日本全国で浸透し、まさに一丸となって地域社会の健全な発展を模索しています。

教育行政では都道府県知事や市町村長の責任が大きくなる教育基本法を始めとした教育関連法の改正がありました。

そのような時代の中で北海道公民館協会では「北海道公民館振興首長会」を立ち上げ、地方創生、防災教育、若者の活躍の場の拡大など聖域を設けず、あらゆる活動振興を強く推進し、行政組織でも縦割りを越えた多くの協力を得て、大学生や高校生を巻き込んだ事業を展開してきました。

北海道公民館協会は発足から70周年という節目を迎えました。本大会は、そのような激動の時代で北海道の公民館のあゆみを振り返り、今後の公民館活動の果たす役割を原点から見つめ直すことで、北海道はもちろん、我が国全土を支える公民館となるための大きな導きを、公民館応援団のみなさまと共有することを目的として開催します。
- テ ー マ**

「公民館は北海道の創生を果たせるか」
～公民館がひらく日本の未来～
- 期 日**

令和 元年10月24日（木）・25日（金）
- 会 場**

1日目：道新ホール（札幌市中央区大通西3丁目6番 道新ビル）
2日目：北海道立道民活動センター（札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7）
- 主 催**

北海道公民館協会・公益社団法人 全国公民館連合会
北海道公民館振興首長会
- 後 援**

文部科学省・北海道・北海道教育委員会・北海道市長会・北海道町村会・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会・北海道社会教育主事会協議会・公益財団法人北海道生涯学習協会、全国公民館振興市町村長連盟
- 参加対象**

公民館・公民館類似施設関係職員・利用者 公民館運営審議委員 社会教育委員 生涯学習審議委員 高校生・図書館協議会委員 社会教育・生涯学習関係職員 北海道公民館協会賛助会員

8 内 容 (1) 記念講演

演題 「 **調整中** 」
 講師 ジャーナリスト 池上 彰 氏

(2) シンポジウム

テーマ「公民館は北海道の創生を果たせるか」
 司会 全国公民館連合会理事、フリーアナウンサー 村松 真貴子 氏
 登壇者 ジャーナリスト 池上 彰 氏
 文部科学省総合教育政策局社会教育振興総括官 塩見 みづ枝 氏
 北海道教育委員会教育長 佐藤 嘉大 氏
 特定非営利活動法人教育支援協会代表理事 吉田 博彦 氏
 東京大学大学院教育学研究科教授 牧野 篤 氏

(3) 分科会 (熟議)

牧野塾 東京大学大学院教育学研究科教授 牧野 篤 氏
 吉田塾 特定非営利活動法人教育支援協会代表理事 吉田 博彦 氏

9 大会日程

【会場：道新ホール】

		9:30	10:00	10:25	10:50	11:30	13:00	14:10	17:00	18:30
10/24 (木)	受付	歓迎セレモニー			開会式	昼食 休憩	記念講演	シンポジウム	移動	交流 祝賀会
		平取アイヌ 伝統芸能	くっちゃん 羊蹄太鼓							

【会場：かでの2・7】

		9:00	9:15	11:45
10/25 (金)	開場	分科会 (熟議)		

10 参加負担金 資料代 一人3,000円

11 交流祝賀会 会場：札幌パークホテル（札幌市中央区南10条西3丁目1-1 Tel.011-511-3131）
 会費：一人5,500円
 今年は北海道公民館協会設立70周年記念祝賀会を兼ねて開催します。

12 参加申込 別紙、参加申込書により**7月31日(水)まで**に申込みください。

13 大会事務局 [お問合せ先・申込先]

北海道公民館協会【札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7ビル9F】
 TEL/FAX 011-271-2825 E-mail:dou-kouminkan@crocus.ocn.ne.jp